

六団体剣道錬成大会

- 1 目的 札幌剣道連盟職域団体の強化錬成と親睦を図ることを目的とする。
- 2 主催 札幌剣道連盟
- 3 期日 令和2年 1月19日(日) 午前9時30分 開会式
- 4 場所 札幌市東区体育館
札幌市東区北27条東14丁目3 TEL 751-5250
- 5 実施内容 次の六団体別のチームによる団体試合及び合同稽古を実施する。
 - (1) 教職員
 - (2) 警察職員
 - (3) 矯正職員
 - (4) 官公庁職員 (道庁・市役所・自衛隊・北大職員・郵政等)
 - (5) 実業団 (JR北海道・道銀・NTT・ホクレン・北電等)
 - (6) 選抜 (上記五団体に属さない会員)
- 6 チーム編成等
 - (1) チーム編成は、札幌に居住する者を原則とするも、チーム編成上止むを得ない場合に限り、札幌近郊の居住者を認める。
 - (2) 監督1名
 - (3) 対戦選手は9名とし、チームの選手人員数及び段位等に制限はない。
 - (4) 次鋒選手は女子とする。
 - (5) 対戦ごとのオーダーは自由とするが、段位順にチームを編成すること。
 - (6) なお、オーダーは当該試合前に提出すること。
- 7 監督会議 大会当日、各監督による選手変更及び組合せの抽選を行う。
- 8 試合方法等
 - (1) 6チームを2組に分け、3チームのリーグ戦を行い、各1位チームによる決勝戦を行う。
 - (2) 試合時間は4分3本勝負とし、勝負の決しない場合は引き分けとする。
 - (3) チーム間の勝敗は次の順序で決する。
 - ア 勝者数の多いチーム。
 - イ 勝者数が同数の場合は総取得本数の多いチーム。
 - ウ 勝者数及び総取得本数が同数の場合は代表者戦を行い勝敗を決する。
代表者戦は4分1本勝負。勝負が決しない場合延長は時間を区切らず勝負の決するまで行う。

(4) リーグ戦のチームの順位は次の順序で決する。

ア 勝数の多いチーム。

イ 勝数が同数の場合は、勝者数の多いチーム。ただし、代表者戦の勝者数は加算しない。

ウ 勝者数が同数の場合は、総取得本数の多いチーム。

エ 以上によっても順位が決定することができない場合は、代表戦により決定する。代表者戦は前記(3)ウと同じとする。

- 9 表彰 (1) 優勝及び準優勝団体を表彰する。
(2) 優勝団体に(故)菅原恵三郎杯及び木村雄一杯(持ち回り)を授与する。
(3) 準優勝団体に(故)玉川義雄杯(持ち回り)を授与する。
(4) 優秀選手として、6名を表彰する。

10 合同稽古について 試合終了後に40分程度の合同稽古を実施する。

11 優秀選手の選考 選考委員(役員・監督)により、優秀選手を予選リーグの内容により選考する。

12 懇親会の開催 試合当日の夕方、親睦を図るため合同の懇親会を開催する。

- 13 申込方法 (1) **申込締切** 令和元年12月5日(木) **必着**
(2) 参加料 無 料
(3) 申込先 「札幌剣道連盟事務局」 宛
〒064-0931
札幌市中央区中島公園1-5 中島体育センター内 Tel561-4532

※ 開局日 火・木・土曜日(9:00~16:00)